

カリキュラム・マップ(令和5年度以前入学生及び令和7年度編入学生)

区分	領域	授業科目	配当年次	単位数		1 時 間 単 位 数 当 り	DP1 豊かな感性と倫理観に基づく看護を実践できる	DP2 看護の対象を総合的に理解し、科学的な知識・技術に基づいた看護を実践できる	DP3 保健・医療・福祉チームの一員として、看護の役割と責任をもって協働できる	DP4 主体的学修能力を身につけ、看護の発展や質の向上に貢献できる	DP5 国際的視野を持ち看護を実践できる
				必修	選択						
基礎科目	人間と文化	哲学	1前	1	15		◎				
		文学	1前	1	15		◎				
		芸術	1後	1	15		◎				
		心理学	1後	1	15		◎	○			
		文化人類学	2後	1	15		○				◎
		ジェンダーとセクシュアリティ	1後	1	15		◎	○			
		生命倫理学	2前	1	15		◎	○			
	人間と環境	地球環境論	1後	1	15			○			◎
		化学	1前	1	15			◎			
		生物学	1前	1	15			◎			
		生活環境論	1前	1	15			◎			
		人間工学	1前	1	15			◎			
	人間と社会	日本国憲法と人権	1前	1	15		◎				
		人間と歴史	1後	1	15		◎	○			
		教育学	2前	1	15			○		◎	
		社会学	1前	1	15		◎	○			
		人間関係論	1前	1	30		◎		○		
		国際社会の動向	2後	1	15		○				◎
	人間と言語	英語 I	1前	1	30						◎
		英語 II	1後	1	30						◎
		英語 III	2・3前	1	30			○			◎
		中国語	2前	1	30						◎
		ドイツ語	2前	1	30						◎
		トータルコミュニケーション	1後	1	30		◎	○			
	アカデミックスキル	情報リテラシー	1前	1	15		○			◎	
		情報リテラシー演習	1後	1	30		○			◎	
		統計学	2前	1	30					◎	
		基礎ゼミナール I	1前	1	30				○	◎	
基礎ゼミナール II		1後	1	30				○	◎		
専門基礎科目	社会と医療のしくみ	関係法規	2後	1	15		○			◎	
		社会保障論	2前	1	15			○	◎		
		公衆衛生学	1後	1	15			◎	○		
		疫学・保健統計	2後	1	30			◎			
		ヘルスプロモーション論	2前	1	15			◎	○		
		保健医療福祉行政論	2後	2	15			○	◎		
		学校保健と産業保健	3前	1	15			◎	○		
	チーム医療論	3前	1	15				◎			
	生命と発達	人間発達論	1後	1	15				◎		
		臨床心理学	2前	1	15				◎		
		生化学	1後	1	15				◎		
		遺伝学	1後	1	15				◎		
		栄養学	1後	1	15				◎		
		人体の構造 I	1前	2	15				◎		
		人体の構造 II	1前	2	15				◎		
健康障害と治療	人体の機能 I	1後	2	15				◎			
	人体の機能 II	1後	2	15				◎			
	微生物学	1後	2	15				◎			
	病理学	2前	2	15				◎			
	病態治療学 I	2前	2	15				◎			
	病態治療学 II	2前	2	15				◎			
	病態治療学 III	2後	2	15				◎			
	薬理学	2前	2	15				◎			
専門科目	看護の基礎と	看護学原論	1前	2	15			◎	○		
		看護理論	1後	1	15			◎			
		看護倫理	2後	1	15		◎	○			
		日常生活援助論	1前	2	30			◎			
		診断-治療援助論	1後	2	30			◎			
	看護実践を支える科目	看護過程展開論	2前	1	30			◎			
		基礎看護学実習 I	1後	1	45			◎	○		
		基礎看護学実習 II	2後	2	45		○	◎	○	○	
		実践看護学概論	1後	2	15			◎		○	
		フィジカルアセスメント	2前	2	22.5			◎			
		地域診断	3後	1	15			◎			
		母性看護支援論	2前	1	30			◎			
		小児看護支援論	2前	1	30			◎			
		成人看護支援論	2前	1	15			◎			
		高齢者看護支援論	2前	1	30			◎			
看護実践科目	メンタルヘルス看護支援論	2前	1	15			◎				
	家族看護支援論	2前	1	15			◎				
	公衆衛生看護支援論	2後	1	30			◎				
	急性期看護援助論	2後	2	22.5			◎				
	慢性期看護援助論	2後	2	22.5			◎				
	リハビリテーション看護援助論	2後	1	15			◎				
	終末期看護援助論	3前	1	15			◎				
	がん看護援助論	2後	1	15		○	◎				
	在宅看護援助論	3前	1	30			◎				
	精神看護援助論	3前	1	30			◎				
看護実践科目	公衆衛生看護方法論	2後	2	22.5			◎				
	公衆衛生看護活動展開論	4前	1	15			◎				
	実践看護学演習 I	3前	2	30			◎		○		
	実践看護学演習 II	3前	2	30			◎		○		
	ふれあい実習	1前	1	45			◎	○			
	公衆衛生看護学実習	4前	3	45		○	◎	○	○		
	母性看護学実習	3後	2	45		○	◎	○	○		
	小児看護学実習	3後	2	45		○	◎	○	○		
	急性期看護学実習	3後	3	45		○	◎	○	○		
	慢性期看護学実習	3後	3	45		○	◎	○	○		
看護の統合と発展	高齢者看護学実習	3後	3	45		○	◎	○	○		
	在宅看護学実習	3後	2	45		○	◎	○	○		
	精神看護学実習	3後	2	45		○	◎	○	○		
	国際看護学	3前	1	15			○	◎		◎	
	災害看護学	3前	1	15			○	◎		○	
	看護管理	4前	1	15			○	◎			
	公衆衛生看護管理	4通	1	15			○	◎			
看護専門職論	4後	1	15			○	◎				
総合実習	4前	2	45			○	◎				
看護研究方法論	3前	1	15			○	◎				
卒業研究	4通	2	30			○	◎				

\*◎:最も重点を置く DP ○:重点を置く